

# ひまわりだよ

ダンゴムシ  
いるかな？



## ＜春の自然探し＞～友達のかかわり～

暖かい晴れの日に虫探しをしました。「ダンゴムシ見つけたい」という声が上がると、他の子も「やりたい！」といざ花壇へ。「花の下に隠れているんだよ」「いた！」「どこどこ、見せて」など興味があるものを通して子ども達同士でのやりとりが見られました。生きている物はたくさん集めるのではなく、見たら「またね」と元の場所に返すなど、子ども達が命の大切さを知る機会にもしていきます。

## ＜初めてのペンカラーを使って＞

ひまわり組になり、教材にペンカラーが増えました。「早く使ってみたいな～」と使うことを楽しみにしていた子ども達。持ち方やキャップの扱い方などの約束を守りながら「きれいな色！」などと楽しんでペンを動かしていました。ペンカラーを使って“鉛筆の正しい持ち方”につながるよう力加減等も指導していきます。

## ＜母の日に向けて＞

「お母さんの髪の毛はこの色だよ」「目を可愛くしてあげるんだ！」など、大好きなお母さんの顔を思い出しながら絵を描きました。また、カーネーションを折り紙でつくりたり、リボンを穴に通したりして、「お手紙入れ」が完成しました。それぞれの子が考えた「ありがとうメッセージ」も添え、思いの詰まったプレゼントとなりました。



## ＜こいのぼり競走＞～季節の行事にふれて～

園庭に泳ぐこいのぼりに興味をもって見ていた子ども達。その思いを受けてみんなで力を合わせて自分たちのこいのぼりをつくって遊ぶことにしました。折り紙を折って、線に沿ってはさみで切って鱗を飾りつけ、それをテープで貼り付けると大きいこいのぼりが完成！自分たちで泳がそうと、こいのぼり競走をしました。「元気に泳げるようにするにはどうしたらいいかな？」と問いかけると、「腕を上にはさげればいいんじゃない？」「早く走る！」などと声があがりました。実際にやってみてこいのぼりが上がると「すーい」と歓声があがり、繰り返し楽しむ様子が見られ、作った物で遊ぶ楽しさを味わっているようでした。行事食を食べたり、話を聞いたりするだけでなく、遊びを通して行事にかかわることで、身近なものに感じ、興味を育てることを大切にしています。

## ＜野菜の苗植え＞

友達と力を合わせてナスとピーマンの苗植えをしました。苗を見て、「あれ？ナスとピーマンは？」と聞いてくる子がいて、「まだ赤ちゃんだから、お世話をして、夏になったら出来るんだよ」と答えると、少し不思議そうな顔をしている子もいました。土を素手で触ると、「ふわふわしてる～」など感触を楽しんでいました。水やりの際、「おおきなあれ」と苗に話しかけるなど、愛情をもって生長を楽しみにする様子が見られます。これからも子どもたちの気づきを大切にしながら生長や収穫の喜びや、野菜への興味などを育てていきます。